

令和5年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市舞平清掃センター附属休憩所		
管理者名	旭ビル管理株式会社	指定期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日
担当課	環境部循環社会推進課（担当：舞平清掃センター）		
所在地	新潟市江南区平賀161番地1		
根拠法令	なし		
設置条例	新潟市廃棄物処理施設附属施設条例		
施設概要	敷地面積12,592㎡，建築面積792.43㎡（鉄骨造平屋建） 主な施設内容 男女浴室，休憩室（21+18）畳，多目的ホール326.12㎡（バドミントン，卓球，エアロバイク，会議，研修会など可能），芝生広場，駐車場40台		

施設設置目的
舞平清掃センターの汚泥再生処理工程で発生するメタンガスを熱源として有効利用した施設であり、地域住民のレクリエーション施設として健康増進と憩の場を提供することを目的として設置。
管理・運営に関する基本理念，方針等
①適切な施設の管理・運営を行い、利用者に快適な場を提供する。 ②機器の保守に努め、故障等を未然に防ぐ。 ③浴室があることから関連する諸基準等を遵守し、より衛生面に配慮する。 ④樹木・芝生等の緑の充実を図る。 ⑤効率的かつ効果的な管理運営を行い、経費節減に努めること。 ⑥新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について 守秘義務を遵守すること。 ⑦PR等により利用者の増加を図る。 ⑧自主事業の充実により利用者の増加を図る。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市 民	広報の充実	施設利用者を中心に自主事業等の案内周知21回、パンフレット配布200部以上	掲示による案内周知は「変わり湯」、「夏祭り」等の11回実施、パンフレットは施設利用者の他、近隣の保育園、当社従業員及び取引先等へ計230部を配布	C	全ての事業での案内周知を求める。 パンフレット配布数は目標達成。
	目標利用者数の達成	年間利用者数20,000人以上	5年度利用者25,202人	A	目標を上回り過去最高の利用者数達成は評価できる。
	設置目的に合致したサービス提供	予定した21の自主事業を実施したか。芝生広場・多目的ホールの有効活用は図られたか	自主事業は24事業を実施、多目的ホールの専有利用は対前年12.8%増加	B	内容変更もあつたが計画以上の事業を実施し利用者満足度も高かつた。
	苦情・要望に対する対応	寄せられた苦情や要望に随時検討し必要な対策を実施したか	適切に対応	B	苦情後、速やかに対策検討、共有がなされていた。
財 務	管理運営経費の削減	1日当たりの使用量過去3年平均以下（電気111Kwh, ガス65m ³ , 水道18m ³ ）	1日当たりの使用量（電気109Kwh, ガス68m ³ , 水道22m ³ ）	B	ガス・水道で未達成だが、ガスについては利用者1人当たりの使用量は減少しており、利用者数増が要因と考えられる。水道は地震で漏水があつたためそれらを考慮しBとする。
	市の歳入の確保	使用料収入を年間2,017千円以上	5年度歳入額合計2,330千円	A	過去最高の使用料収入達成は評価できる。
業 務	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	担当課からの勧告・依頼に迅速に対応したか	適切に対応	B	度重なる給湯器の故障時に迅速に対応した。
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	事業計画に基づいた30分毎の浴室巡視を実施したか	適切に実施	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	事故等が生じた場合速やかに対応したか	適切に対応	B	湯あたり案件が1件あり速やかに対応した。
	衛生管理の徹底をはじめ、業務仕様書等に定める事項の遵守	衛生管理に必要な事項をはじめ、その他業務仕様書等に定める事項の遵守	適切に実施	B	
人 材	配置人員のスキル習熟	スキルアップのための教育や研修年12回以上	月1回の運営会議で接遇教育を合わせて実施	B	
	職員間において、情報の共有化	勤務員全員参加の運営会議を月1回実施し、情報共有が図られているか	運営会議を月1回開催、勤務員全員が参加し情報を共有	B	引続き月1回会議を実施し、情報共有を図っていた。
	配置人員の労働条件	労働関係法令の遵守	適切に実施	B	

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

令和5年度も利用者数及び使用料収入は目標を達成する事ができ、過去最高を記録できました。また、自主事業は内容を若干変更しましたが、予定回数以上の24事業を実施、多目的ホールの専有利用率も増加させました。しかし、エネルギー使用量は、利用者増加による使用量増加で目標は達成できませんでした。次年度も引き続き、安全、安心に利用できるよう管理しながら、計画した自主事業と広報活動に重点を置いて、利用者数及び歳入額の目標達成を目指します。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

令和6年2～3月に地震の影響で他施設から来たグループが多目的ホールを多く利用したということもあるが、お風呂利用者も前年度と比較し増加傾向にあり、目標を大きく上回る利用者数、利用料収入を達成したことは評価できる。令和5年度は給湯器の故障が相次ぎ、土日は難しい対応を求められたが迅速に対処し休館することなく年間通して開所していただいた。今後も利用者が施設を安全に安心して利用できるよう管理運営していただき、利用者満足度向上に努めてもらいたい。